

令和元年度事業報告書

社会福祉法人 式見保育園

令和元年度の概要

○ 処遇改善費Ⅱ月額206,000円 処遇改善費Ⅰは主として非常勤職員に主として一時金として年間約370万円を支給 また、施設改善費（洗面台、芝生、物置）に約350万円を支出した。

この結果、令和元年度は、約350万円の支出超過となった

1. 保育所の運営

- (1) 定員 80名
- (2) 年齢別月別入所児童数は前年度よりやや少なかった。
- (3) 園バスの状況 年間を通じてほぼ毎日朝夕2便運行した。
- (4) 職員の給与

職員の給料に、処遇改善費として、月額2,000円を上乗せした。

更に賞与において、処遇改善費として、非常勤職員は、原則として、年間一人約320,000円を加算した。また、「チーム保育推進加算分」として、一時金として、ほぼ一律に、1人約30万円を年度末に支払った。

- (6) 職員の移動

①採用

相川 優佳 22歳 保育士 活水大学新卒

②退職

前田 幸子 60歳 保育士 定年退職

田添 律子 37歳 保育士 結婚・出産のために退職

③産休・育休 相島 美帆 1月9日出産 産前産後休暇の後、育児休暇

2. 保育の実施状況

- (1) 例年通り「見守る保育」を実践。チェックリストを付け、年度末に保護者と面談。
- (2) —めざす子ども像— いきいきと心ゆたかに自立する子ども
- (3) 開所時間 午前7時～午後7時
- (4) 特別保育活動 (ア) 乳児保育 (イ) 延長保育 (ウ) 障害児保育 (ウ) は令和元年度は該当者がいなかった。
- (5) 実施した行事 別紙1

3 職務分担表 別紙2

4 給食の実施状況(令和2年3月現在)

年齢	人数	9:30	12:00	15:30	
乳児	2~14	○	○	○	月齢に応じた離乳食
1~2歳児	25~27	○	○	○	2週間サイクルの献立を改め、毎日異なる献立に変えた。
3歳以上児	50~51		○	○	旬のものを多く取り込み子どものニーズに合った味・形態で提供

- ・旬の食材を月別にホール壁に掲示
- ・陳列ケースにその日の給食の実物を展示
- ・九州の美味しい野菜や魚介類(各県別に掲示)・隣接する畑での野菜の栽培。植え付け、収穫、給食への利用

5 健康診断

(1) 児童の健康診断

(ア) 小児科 第1回 6月20日(水)実施

第2回 11月13日(水)実施

(イ) 歯科 実施 6月4日(水)実施

(2) 職員の健康診断

(ア) 定期健康診断 平成31年2月18日~27日に受診

(イ) 検便 調理に携わる職員の検便を毎月実施

(3) 「保健だより」と「献立予定表」は、保護者への毎月の園便り「ゆりかご」の最後の2頁に掲載した。

6 非常災害防止の実施状況

(1) 避難消火訓練

毎月月末に実施した。地震、水害及び不審者侵入ときの避難訓練は年1回実施

11月28日(水)には消防署(小江原・式見)より消防・避難訓練の指導に来ていただいた。

(2) 交通安全教室

次の日に市役所交通安全指導員の方に来ていただき、指導していただいた。

1回目 5月17日(金) 2回目 10月26日(金)

3回目 12月5日(金) うめ組のみ

7 地域団体・施設・住民と実施した交流事業

月日	内容	交流団体・施設名その他の付記
4月10日	式見小学校入学式に園長出席	式見小学校関係者
5月18日	育成協総会・教育懇談会に園長・理事長参加	式見地区育成協関係者

5月30日	幼保小連携会議に園長・村田出席	幼保小連携会議関係者
6月3日	子どもを守るネットワーク 園長	幼保小連携会議関係者
6月7日	幼保小連携「なかよしの会」 5名参加	幼保小連携会議関係者
6月9日	純心大エキシビションうめ組参加 職員3名	市内幼稚園・保育園園児
6月21日	式見小「教育週間」 授業参観	幼保小連携関係者
6月25日	手熊小「教育週間」 授業参観	幼保小連携関係者
7月1日	子どもを守るネットワークパトロール 2名	幼保小連携会議関係者
7月5日	七夕会 中通り松崎地区の老人会民生委員	中通り松崎地区の老人会の方
7月24日	小江原保育園年長児が式見保育園を訪問	両園の年長児
7月25日	手熊小校長・教諭来園	手熊小校長・教諭
9月12日	いこいの園で年長児が遊戯等を披露	年長児といこいの園関係者
10月16日	式見小5年生との交流給食会	うめ組が式見小学校を訪問
10月22日	第2ひかり幼稚園・小江原保育園との交流会	うめ組が第2ひかり幼稚園を訪問
10月29日	式見宮日 全園児神社に参拝	式見公園の奉納踊りを以上児が見学
11月28日	消防訓練のため、消防士3名来園	最重要事項は人数確認
12月6日	うめ組と式見小1年生との交流	うめ組が式見小を訪問
12月18日	式見中3年生が家庭科学習のため来園	「保育実習」が目的
12月21日	年長児が老人福祉施設オーシャン訪問	歌や踊りを披露
1月4日	全園児乙宮神社に初詣	式見保育園と神社関係者
1月7日	うめ組と学童が式見消防団出初め式見学	式見保育園園児と消防団の方
2月26日	幼保小連携協議会	園長出席

8 研修

(1) 職員の外部研修 別紙3

令和元年度も、できるだけ積極的に、外部研修に派遣した。

(2) キャリアアップ研修 別紙4

7名の保育士が、延べ21日間にわたってキャリアアップ研修に参加した。

(3) 園内研修

例年通り、月1回の夜の定例職員会議で、園内研修を行った。平成31年度・令和元年度は、そ

の都度テーマを定めて職員会議で議論した。

なお、諸般の都合により、夜の定例職員会議は令和2年度以降は行わないこととした。

9 保育実習生 ボランティアの受け入れ状況

(1) 保育実習生・ボランティア

期間	日数	学校名	目的	人数
6月15日～6月27日	11日	活水女子大学	保育実習	1
9月2日～9月4日	3日	活水女子大学	夏休体験実習	1

(2) 保育体験学習

期間	日数	学校名	目的	人数
10月26日	1	長崎市立式見中学校	保育体験学習	10

10 実施した施設整備

(1) 施設の改築・修繕など

倉庫よりも上の段の遊び場の開設

(2) 固定資産物品

幼児用洗面台3台、倉庫横の芝生、パソコン購入

11 市監査の結果

市の監査は、学童が、令和元年12月19日に行われたが、保育園はコロナウィルスのために中止になった。

放課後児童健全育成事業 学童保育すまいる・きっずの概要

1. 決算書 別紙 すまいる・きっず決算書類は、保育園とは別途に作成

2. 対象児童の登録者数

年間を通じて各月10名（途中の増減なし）

3. 指導員等

山下 歩 保育士 学童が園にいる間は原則として学童の指導を行った。令和元年度で支援員をやめて保育園に移ることになった。

今村 江里加 保育士 学童の生徒が登園すると学童を担当し、それ以外は園児を担当した。

その他 上記の支援員が不在のときは、その他の保育士が保育することになっている。

4. 年間開設実績

ア) 日曜日、祝日、年末年始の6日間、及び8月13日～15日の3日間は開設しなかった。

- ア) 原則として、平日は放課後、土曜日は午前中から受け入れた。
- イ) 春休み、夏休み、冬休みは午前中から受け入れた。
- ウ) 小学校で、日曜日の行事で次の月曜日が代休になる日は、午前中から受け入れた。

なお、「学童」の監査では、山下・今村の両支援員が不在の時間帯があることを指摘された。更に、兩名の年間保育時間の合計が、所定の時間に達していないと指摘を受けた。支援員は常時2人いなければならないことになっており、2人だけでは、カバーできない面があるので、その際は、その他の保育士が保育することとする。

5月下旬になって、学童の手伝いをしている園の保育士の賃金も、学童の補助金から何らかの形で還元するのがよいとの指摘を受けた。

令和元年度は、積立金100万円を取り崩しており、常勤2名以外の賃金をはらう余裕はないと思われる。

以前、「障害児受入加算費」があるときは、財政的には余裕があった。

年間行事

- 4月 遠足
- 7月 夏祭り 小学校プール行き
- 8月 市民プール・交通公園・科学館行き 映画鑑賞
- 12月 クリスマス会 映画鑑賞
- 1月 初詣 もちつき会
- 2月 豆まき会
- 3月 おひなさま会 映画鑑賞 遠足 お別れ会